

令和5年12月議会 宇都宮市議会定例会報告

一般質問
一括質問方式

駒場 昭夫

質問項目

1 ライトライン運行上の取組について

- 1) 安全対策
- 2) 電気設備の水害・雷害対応
- 3) 運賃収受に係る取組



駒場昭夫市議
録画配信HPのQRコード

2 環境対策について

- 1) エコアクション21の取組
- 2) エコアクションを生かした環境美化活動
- 3) 美化推進重点地区の取組

3 都心部の魅力あるまちづくりにおける脱炭素化について

- 1) 市街地再開発事業への脱炭素化
- 2) 共同荷さばき場への共同利用型充電設備設置

一般質問
一問一答方式

大久保 順也

質問項目

1 市長の政治姿勢について

- 1) LRT車両と自動車を用いた安全対策啓発動画
- 2) 市長とトーク

2 包括連携協定事業について

- 1) 包括連携協定事業の導入効果
- 2) 買物弱者支援のための包括連携協定

3 交通安全対策について

- 1) 信号のない横断歩道の安全対策
- 2) 高齢者ドライバーの安全対策と運転免許証自主返納サポート



大久保順也市議
録画配信HPのQRコード

一般質問
一問一答方式

横須賀 咲紀

質問項目

1 若者による官民協働のまちづくりについて

- 1) 大学生によるまちづくり提案
- 2) 若者まちなか活動・交流センター

2 地域コミュニティの在り方について

3 田川を活用したにぎわい空間づくりについて

- 1) 河岸の整備
- 2) 市民の憩いの場となる水辺づくり

4 オリオン通りの治安維持対策とにぎわいの創出について

- 1) 治安維持に向けた取組
- 2) にぎわいの創出



横須賀咲紀市議
録画配信HPのQRコード

4 スポーツ施設整備について

質問及び答弁(抜粋)

2 環境対策について

3) 美化推進重点地区の取組

Q きれいで快適なまちづくりのためには、行政と市民、事業者、土地所有者等の一体となった協力が必要であるため、一人ひとりがそれぞれの立場できれいで快適なまちづくりに努めるよう周知徹底を図るとともに、更なる環境美化活動の取組を通じて、ごみを捨てる方々の行動変容につながるものが重要と考えるが見解を伺う。

A 【環境部長答弁】 広く市民に対して地域の環境美化活動の取組事例を周知するとともに、「みやエコ・アクション・ポイント」事業との連携を検討するなど、行動変容と美化活動の拡大に向けた取り組みを進めていく。

また、これらに加え、「美化推進重点地区」などの人通りが多い場所については、指導員の巡回頻度を拡充するとともに、地域団体や関係機関、警察などと連携した合同パトロールを実施するなどしてポイ捨て防止策に努めていく。

4 スポーツ施設整備について

Q 清原中央公園庭球場にはベンチは備わっているものの屋根付きの観戦施設がない。今後は健康面を考慮した暑さ対策、熱中症予防、高齢者の憩いの場の創出のため、コート周辺に安心して観戦できる屋根付き施設が必要ではないか。見解を伺う。

また、北西部地域体育施設のテニスコートについても、「北西部地域体育施設整備基本計画」にはベンチや椅子が備わった屋根付き休憩施設の記載がないが、設置する計画はあるのか、計画がなければ設置すべきと考えるがいかがか。

A 【教育次長答弁】 清原中央公園庭球場については、今後は、日差しを避けながら、利用者が応援や観戦、休憩ができる環境整備に向け、テニスコート近くへの屋根付きベンチの設置を検討する。

また、北西部地域体育施設のテニスコートについても同様に熱中症対策が重要であることから、屋根付きベンチの設置を検討していく。



4 自転車のまち推進と利便性の向上について

- 1) LRTへのサイクルトレイン導入
- 2) 市営駐輪場の6か月定期券の発行

5 フードロス対策

質問及び答弁(抜粋)

2 包括連携協定事業について

2) 買物弱者支援のための包括連携協定

Q 今後は移動販売などの需要が高まっていくと考えるので、支援に必要な調査を行うとともに、包括連携協定の締結についても検討をすべきと考えるがいかがか。

A 【保健福祉部長答弁】 移動販売などの民間による支援が買物弱者の在宅生活を支える手段の一つになるものと考え。地域における買物支援の需要を把握した上で、本市が包括連携協定を締結している事業者も含め、移動販売を実施している事業者と意見交換を行うなど、高齢者などの在宅生活の支援の充実に取り組んでいく。

4 自転車のまち推進と利便性の向上について

- 2) 市営駐輪場の6か月定期券の発行

Q 1か月・3か月の定期に加えて、6か月や1年の定期を追加すれば、利便性が向上するばかりか、駐輪場管理業務の負担軽減にもつながると考えるが見解を伺う。

A 【建設部長答弁】 定期利用の8割が学生利用となっている。6か月や1年の定期を発行すると、季節ごとの通学方法の変更などに伴い、定期使用の中止手続きの増加も想定されることから、駐輪場の効率的な運営に向け、キャッシュレス化を図るなど、利用者の利便性向上に繋がる取組を進めており、定期使用の期間も含めた見直しについても併せて検討する。

5 フードロス対策について

Q TABETEアプリを導入して民間企業と連携することは、事業系フードロスの削減につながり、この手法を広く周知することで、事業者や市民の意識向上を図れると考えるが見解を伺う。

A 【環境部長答弁】 フードシェアリングの先進都市における取組状況や本市における食品ロス削減効果などについて、調査・検証を行っているところである。それらの結果を踏まえ、多くの市民・事業者の皆様に参加していただけるよう本市に適したフードシェアリングの仕組みについて検討していく。

5 空き家再生支援事業補助金の対象の拡充について

6 電動キックボードの安全対策について

7 文化会館の利用について

質問及び答弁(抜粋)

1 若者による官民協働のまちづくりについて

- 2) 若者まちなか活動・交流センター

Q 11月にオープンした、若者の交流拠点施設。利用者の意見を施設の運営に反映させることで、利便性の向上や更なる利用者の増加が見込まれると考えるが、見解を伺う。

A 【都市整備部長答弁】 利用者アンケートにより、利用者のニーズや施設の改善点を把握している。現在は自動販売機の設置や敷地内の照明の設置などについて検討しており、順次対応していく。

3 田川を活用したにぎわい空間づくりについて

- 2) 市民の憩いの場となる水辺づくり

Q 田川に特化した水辺づくり計画を策定し、自然

資源としての田川を最大限活用するべきと考えるが、見解を伺う。

A 【市長答弁】 「JR宇都宮駅 西口周辺地区整備基本計画」の策定に取り組んでいる。田川と駅、さらには都心部が憩い・潤いを感じられるような空間づくりを進めていくことが必要であり、多くの方がアクセスしやすい環境づくりについて、懇談会等の場において検討を深めていく。

6 電動キックボードの安全対策について

Q シェアリングモビリティの実証実験における、電動キックボード利用者への更なる交通ルールの徹底が必要と考えるが、見解を伺う。

A 【総合政策部長答弁】 運営事業者とともに、利用登録時の交通ルールに関するテストの実施や、走行の仕方を伝えるための動画のSNSによる発信に取り組むなど周知に努めてきた。引き続き、交通ルールの順守を呼びかける。



私たちは皆様の声を市政に活かします!!

次回 令和6年3月議会質問予定者

福田智恵・郷間康久・中塚英範・高橋英樹・佐藤孝明